

成果の説明書

(氏名) 友岡邦之	(学部) 地域政策学部
1 重要事項	
A 研究の進展状況	
(1) 科学研究費助成事業関連	
基盤研究(B)「平成の日本の文化政策と文化政策関連研究の検証」(研究代表者：小林真理)の初年度であり、平成期の日本における文化政策の変遷をどのように整理し、記録していくか、そのためのソースをどこに求めるかといった点について検討を進めた。	
(2) 学会活動	
日本文化政策学会第17回研究大会のプログラム委員として、大会の運営に従事した。また、分科会の座長を担当した。大会の概要については https://www.jacpr.jp/category/invitation/ を参照されたい。	
また、日本文化政策学会の学会奨励賞について、第1回に引き続き第2回の審査委員長も担当し、顕彰事業をすすめた。	
(3) 地方における文化振興に関する研究	
現在、中核市サイズ以下の自治体における文化振興のあり方を検証する調査を進めており、以前より実践的に関与している群馬県前橋市に加えて、同市と同じ規模の自治体とみなせる青森県青森市で調査を実施した。	
B 授業以外での教育上の取組み	
(1) 「ラジオゼミナール」への協力	
研究支援チームからの依頼に基づき、ラジオ高崎の番組「ラジオゼミナール」に出演した(放送日：8月25日、9月1日)。	
(2) 地域科学研究所公開講座の担当	
地域科学研究所主催の公開講座で講義を担当した(12月13日)。	
C 地域・社会活動	
(1) 前橋市に関する業務	
前橋市が設立した「アーツカウンシル前橋」の統括責任者として、組織の運営に関与した。また、アーツ前橋運営評議会、および前橋市まちづくり公社文化施設事業運営委員会の座長役を務めた。	
(2) 群馬県文化審議会関連業務	
群馬県文化審議会の委員、および指針・基金部会座長として、県の文化行政の方向性に対し調査・提言を行った。	
(3) 群馬労働局関連業務	
同局の群馬地方労働審議会、および地域職業能力開発促進協議会の座長役を務めた。	
(4) 埼玉県に関する業務	
埼玉県地域クラブ活動有識者会議の委員としての業務に従事した。	

(5) 審査業務

令和 5 年度芸術文化振興基金運営委員会の専門委員会「文化施設公演活動等専門委員会 第2分科会」の委員としての審査および調査業務に従事した。

D 学内行政

(1) 学生部長

学生部長およびそれに関連する業務に従事した。

2 その他の事項

(1) 文化経済学会〈日本〉個人理事

(2) 日本文化政策学会副会長

3 次年度以降の計画・抱負

学生部長として大学組織の運営に貢献する。

研究面では引き続き、実践経験を踏まえての、中小規模自治体の文化行政における評価事業の実装についての調査を進める。